

第2回定例会 議案と内容



活動センターを「那須町野外研修センター」の名称に統合し、合理的かつ適正な施設管理を行うための改正です。

討論

反対

深沢宏美 議員

野外研修センターを指定管理とする条例の改正は3年前まで45万円でシルバ人材センターが管理していたものを、NPO法人那須自然学校に委託、昨年は750万円に引き上げました。管理料を払い、売り上げは指定管理者の収入となります。管理運営は、直営に戻すべきであり、条例の改正に反対する。

共同利用模範牧場設置、管理及び使用料条例

—賛成14・反対1—

現在、直営で行っている牧場の管理を、今後、指定管理者に管理を行わせることを可能とするため、条例の全部を改正するものです。

討論

反対

深沢宏美 議員

牛の預託を受けその放牧を行うことにより酪農及び肉用牛生産の健全な発展を図り畜産の振興に資することを目的としています。町が直営で管理運営を行うことにより安全な飼育管理が行われ畜産の振興と雇用促進にも寄与してきました。基幹産業である酪農を守ることが行政の責任であり、指定管理制度導入に反対する。

町道路線の認定

—全員賛成—

主要地方道大田原芦野線の改良工事に伴い路線が変更となったため、旧路線について町へ移管を受けたことから、町道路線として認定するものです。

町道路線の変更

—全員賛成—

主要地方道大子那須線小島街道踏切の付替え工事に伴い路線が変更となったた

め、旧路線について町へ移管を受けたことから、「音羽町1・中学校線」及び「音羽町2・幸町3線」について、町道路線を変更するものです。

町有財産取得

—全員賛成—

平成25年度畜産環境総合整備事業により財団法人栃木県農業振興公社が整備したもので、取得する財産は、那須町共同利用模範牧場の畜舎及び堆肥舎などです。

平成25年度

補正予算

一般会計（第5号）

—全員賛成—

歳入では、固定資産税の増収や地方交付税の交付額の決定等により、歳入増が見込まれるため、財政調整的な基金の取り崩しを一部取りやめるなど財源調整を行うものです。歳出では、

除雪作業費や障害福祉サービス給付費など、今後支出増が見込まれる予算について、必要額を増額補正するものです。また、国の平成25年度補正予算で盛り込まれる経済対策に呼応した事業を実施するため、防災・安全交付金事業や土地改良・畜産事業等について、それぞれ前倒しして実施するため、必要な事業費を計上するものです。さらに、放射能対策事業については、当初予定していた除染事業の進捗状況により、不用額の減額補正を行うものです。

歳入歳出それぞれ32億8200万円を減額し予算総額を14億6520万円とするものです。

特別会計

国民健康保険（第2号）

—全員賛成—

歳入予算においては、保険給付費等の歳出増に伴う療養給付費等負担金、財政調整交付金、高額医療費共同事業交付金の増額を行うとともに、高額療養費共同